

例会山行

～花を愛でる山行 ザゼンソウと水芭蕉を探しに～

但馬妙見山(1139m)

2022.04.23(土)

<参加メンバー> 6人(男性3人、女性3人)

<天候> 晴れ

<コースタイム>

大ナル登山口 9:05→
妙見山山頂 10:25～10:40→
妙見峠 11:10～11:20→
名草神社 11:45～12:20→
大ナル登山口 12:55～13:00→
<車で移動>
ミズバショウ公園 14:00～14:45

<山行の概要>

川西池田から車2台に分乗して出発。大ナル登山口の駐車場に到着するが、他に一台の車も止まっていない。登山者の姿も見えない。天気が悪いせいかなどと思いながら登山開始する。登り始めてすぐ、雪があちこちに残っているのが見られた。改めて遠い所まで来たことを実感する。登山道はかなり荒れていて、あまり登られていない感じが感じられた。徐々に残雪の量も多くなり、霧がかかってきた。一応リーダーの指示でアイゼンは持参。山頂に到着するが、展望もなく早々に下山。名草神社まで下り今回の目的であるザゼンソウを探すが見当たらない。神社の人に聞くと猪に掘り起こされてダメになったとのこと非常に残念。登山口まで戻り、ミズバショウ公園に向けて車で1時間かけて移動。公園入り口に「ミズバショウ1800本開花」と記載されていた。すべて自生の水芭蕉でこの水芭蕉の特徴などの説明をうける。この公園内で幸いにもザゼンソウを1輪だけ咲いているところを見つけることができた。今日の目的が果たせて皆大満足だった。



1. ここが大ナル登山口



2. 登山開始 雪が残っている



3. 荒れた登山道の急坂を登る



4. 休憩



5. 道がはっきりしない



6. 段々雪が多くなってくる



7. 霧が出てくる



8. 妙見山山頂到着 霧で展望なし



9. 霧の中下山 アイゼンなしで何とか下る。数名が滑る



10 名草神社



11.名草神社



12. 三重塔



13. 夫婦杉の根株 台風 19 号で根本から倒壊



14. 花の名前不明



15. ミヤマカタバミ



16. ネコノメソウ



17. 花の名前不明



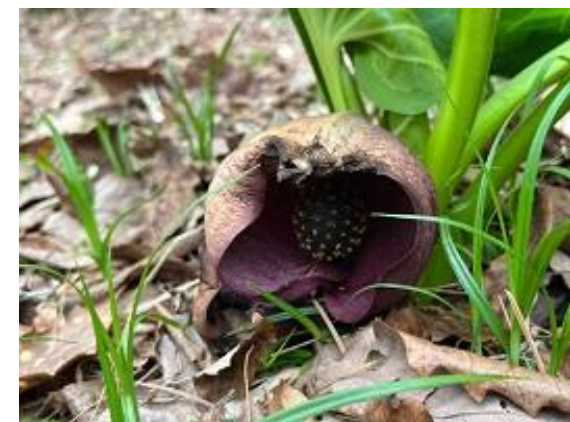
18. 雪の重みで曲がった木



19、ミズバショウ公園の中の水芭蕉



20. 後ろにミズバショウが群生



21. 公園で見つけた「ザゼンソウ」